

	<u>ヒ メ シ ジ ミ</u>													
	<u>Plebejus argus</u>													
種名														
分類	シジミチョウ科													
形態	前翅長 11～17mm。裏面の前・後翅亜外縁に、赤橙色の斑列がある。ミヤマシジミ、アサマシジミというよく似た種類があるので、これら3種の同定には注意が必要。裏面の地色は♂が灰白色、♀は褐色をおびる。個体変異もあるが、一般的に裏面の小黑点は小さく、♀はやや大きい。①の黒点は丸い(他種は細長い)。♂の翅表は青藍色、外縁に黒帯がり、寒冷地のものは黒帯の幅がせまく、小型。後翅外縁に黒点のあるクロテン型(I)と黒点の無いクロヘリ型(II)がある。													
分布	北海道(利尻島含む)、本州(東北、関東、中部、中国地方)、九州(久住高原)。九州ではほとんど見られない。分布はやや局地的。													
出現期	年1回発生。6月上旬から羽化する。おもに7～8月に見られる。卵(卵内初齢幼虫)で越冬する。													
生態	草原、湿原、河原の草地に棲む。草の上を緩やかに飛び、ヒメジョオン、クガイソウ、アザミ類などで吸蜜する。地上で吸水することも多い。													
食樹	キク科のヨモギ、アザミ類、マメ科のイワオウギ、タデ科のオオイタドリなど、食性は広い。													
幼虫 (幼生期)	体長 15mm。地色は緑色のものや、褐色のものまで変異があり、背線などが濃色。アリが集まる。													
出現時期	(月)	-	-	-	-	-	6	7	8	-	-	-	-	
その他														
参考文献：検索入門 渡辺康之著 チョウ														